

〔3〕財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) たな卸資産の評価方法及び評価基準

たな卸資産の評価については、最終仕入原価法による原価法により評価しています。

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

建物については定額法を採用しています。

構築物及び什器備品については定率法を採用しています。

無形固定資産

ソフトウェアについては定額法を採用しています。

(3) 退職給付引当金の計上基準

従業員の退職給与に備えるため、従業員に対する当期末における退職給与要支給額を計上しています。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式を採用しています。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基本財産)				
基本金預金	4,122,028	2,824		4,124,852
広瀬孝六郎先生記念基金預金	11,142,408	22,334		11,164,742
論文奨励賞基金預金	158,573	318	49,872	109,019
技術賞基金預金	1,601,664	3,210	5,488	1,599,386
京都会議記念基金預金	12,381,503	24,817	286,000	12,120,320
外国人研究者招聘預金	491,732	986		492,718
小 計	29,897,908	54,489	341,360	29,611,037
(特定資産)				
退職給与引当預金	15,175,857	6,967		15,182,824
国際学会招致・活動積立預金	10,129,408	10,903	3,200,000	6,940,311
事務所更新積立預金	20,108,036	7,579		20,115,615
支部積立預金	2,500,000			2,500,000
小 計	47,913,301	25,449	3,200,000	44,738,750
合 計	77,811,209	79,938	3,541,360	74,349,787

3 基本財産及び特定資産の財源等内訳

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債に対応 する額)
(基本財産)				
基本金預金	4,124,852		4,124,852	
広瀬孝六郎先生記念基金預金	11,164,742	11,164,742		
論文奨励賞基金預金	109,019	109,019		
技術賞基金預金	1,599,386	1,599,386		
京都会議記念基金預金	12,120,320	12,120,320		
外国人研究者招聘預金	492,718	492,718		
小 計	29,611,037	25,486,185	4,124,852	0
(特定資産)				
退職給与引当預金	15,182,824		15,182,824	
国際学会招致・活動積立預金	6,940,311		6,940,311	
事務所更新積立預金	20,115,615		20,115,615	
支部積立預金	2,500,000		2,500,000	
小 計	44,738,750	0	44,738,750	0
合 計	74,349,787	25,486,185	48,863,602	0

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土 地	42,228,560		42,228,560
建 物	35,256,704	794,268	34,462,436
構築物	209,077	29,688	179,389
什器備品	255,803	94,676	161,127
ソフトウェア	4,735,486	993,111	3,742,375
電話加入権	161,100		161,100
合 計	82,846,730	1,911,743	80,934,987

5 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	341,360
合 計	341,360